

新潟大学大学院 教育学研究科 教育実践開発専攻(教職大学院)

【基本理念】

教員養成の先端的役割を担うことを目的に、確かな理論と優れた実践的能力を備えたスクールリーダーの養成並びに学校づくりの有力なリーダーとなり得る指導力・展開力を備えた新人教員の養成を通して地域及び学校の教育力の向上に貢献すること

【養成する教員像】

＜教育実践コース＞

- 学部新卒院生
学校現場が抱える様々な課題に対する知見をもち、教職員との協働により、一人一人の子どもの実態に沿ったきめ細かな学習支援や生活支援を行う能力を備えた新人教員
- 現職教員院生
学校現場が直面する課題を解決・克服するための教育実践を、教職員との協働により、構想・実施・検証する高度の実践力を備えた教員

＜学校経営コース＞

- 現職教員院生
学校経営に関する総合的かつ高度な知見をもち、自校の課題を的確に把握し、教職員及び地域社会との協働により、組織的に解決するマネジメント能力とリーダーシップを兼ね備えた教員

【研究科・専攻名】	教育学研究科教育実践開発専攻
【コース】	教育実践コース（対象：学部新卒者・現職教員） 学校経営コース（対象：現職教員）
【入学定員】	15人
【開設年度】	平成28年4月（予定）

※本計画は文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果によって確定するものであり、変更があり得ます。

新潟大学教職大学院の特色

新潟地域における学校現場の教育課題に応える

新潟大学教職大学院が育てる3つの力

高度な教育実践力の育成

・学ぶ意欲を高める授業実践、生徒一人一人に向き合う生徒指導、いじめ・不登校・非行への対応、一人一人を大切にする道徳・人権教育、郷土愛を軸としたキャリア教育などを、より強力に推進する資質能力の育成を目指します。

特別支援教育の専門性の育成

・新潟県の喫緊の課題である特別支援教育を受ける児童生徒の増加や特別な支援を要する児童生徒個々の教育的ニーズの多様化の中で、各学校での特別支援教育を円滑に推進し得る専門的力量をもつ人材の育成を目指します。

学校改革を推進する実行力の育成

・学校と家庭・地域との連携、学校における危機管理、グローバル化に対応した教育の構築などを推進する資質能力の育成を目指します。

高度な
教育実践力

の育成

学校改革
を推進する
実行力の育成

特別支援
教育の
専門性の育成

◆ 総合大学の強みを活かしたカリキュラム

学内の他学部をはじめ、附属学校、新潟県及び新潟市教育委員会、連携協力校、各種関係機関等と連携したカリキュラム

◆ 現職教員院生の勤務校での履修を組み込み、学校改革を推進

「サテライト校方式」により、2年間勤務しながら学ぶことも可能

特色

- 勤務校の学校課題を授業の対象に据えることにより、理論と実践の緊密な往還を図った学びができる
- 複数の現職教員院生の勤務校での履修を通して、異なる学校の実情を学ぶことができる
- 教育委員会・学校・新潟大学の三位一体の運営により、教員の養成・採用・研修という継続的な支援の枠組みが構築できる